

特集

住み良きたくさん こまつライフ

豊かな自然、おいしい食、全国有数の子育て環境など
家族みんながこころよい暮らしがここにあります

問い合わせ 広報秘書課 ☎24・8016

住み続けたいまちへ向けて

今後ますます少子高齢化が進み、人口は減少していくと予想されています。特に地方ではその動きが顕著で、小松市でもこのような将来に備え、皆さんがずっと住んでいたい、また市外の人には住んでみたいと思ってもらえるように、市の魅力を高める取り組みを進めています。

自分達にとっては当たり前でも、市外から来た人にとっては大きな魅力を感じるものがたくさんあります。今回の特集では、住み良さにスポットを当て、こまつの魅力を紹介します。

たくさんあるこまつの魅力！
みんなで共有し、
周囲の人や市外の人などに
発信しながら、住み良いまちを
創り上げていきましょう。

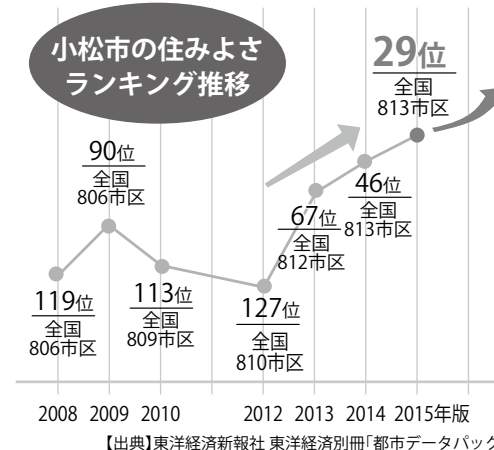
数字で見るとこまつ

この数字は何を
表しているのかな？

全国で
29位

住みよさランキング

「住みよさランキング2015」(東洋経済新報社 全国813市区での順位です。安心度、利便度、快適度、富裕



北陸で
1番目

北陸で最初に「環境王国」認定

自然が豊かで、空気がきれい、水がおいしい。また、そのような環境で育った安心、安全、おいしい農林水産物があるなど、人と自然が共存した住環境が評価され、全国で11番目、北陸で最初に環境王国に認定されました。

およそ
1時間

東京までの所要時間(飛行機)

小松空港、J Rの駅、インターチェンジがあるなど、交通アクセスは抜群です。更に、2023年には北陸新幹線が小松開業予定。行き来がますます快適になり、交流人口の拡大が期待されます。



4年制

(仮称)公立小松大学開学予定

2018年、J R小松駅周辺に4年制大学が開学予定です。将来、J R小松駅周辺には、サイエンスヒルズこまつ、こまつ杜などと合わせて、夢を育む学びの世界が広がっていきます。

● 子供の医療費 ● 待機児童

18歳以下の子供の医療費が無料で、窓口での負担はありません。また、待機児童はゼロ。そのほか充実した保育や発達相談、サポート体制など、日本トップクラスの子育て環境が整っています。



● 住まいのサポート ●

■住まいを探している人には

⇒空き家・空き室バンク

空き家を貸したい人が物件を登録し、市でその情報を提供しています。45歳以下で戸建て住宅を借りる場合、1年間の家賃補助があります。

■住宅を建てるために分譲宅地を購入する人には

⇒住みいる小松奨励金

交付金額 20万円

■市外から転入して家を建てる人には

⇒「ようこそ小松」定住促進奨励金

対象 市外に3年以上住んでいる世帯

交付金額 新築・増築：限度額50万円、購入：限度額30万円

■3世代住宅を建てる人には

⇒3世代家族住宅建築奨励金

対象 3世代が同居または近居し、住宅を建てる世帯

交付金額 3世代同居・隣地近居：20万円、概ね50m以内の近居：10万円

※詳細は市ホームページまたは建築住宅課(☎24・8104)まで。

南加賀急病センターや救急医療センターなど、夜間や休日にも対応してくれる病院が身近にあり助かります。子供が夜に突然体調を崩したときがあったので、きちんと医療体制が整っている安心です。



本郷美彩子さん
(八里台)

医療
いざという
ときも安心



平岩有里さん
(大領中町)

4月にカフェを開く準備をしています。これまで起業仲間との交流や先輩起業家からのお話など様々な面で市に後押しをいただきました。お店の場所探しに苦労したので、サポートがあるといいですね。

仕事
頑張る人を応援

自分達でまちを守る自主防災組織が全ての町で結成されているのは市の強みです。鶴川町では、土砂崩れの危険を町民で共有したいと考え、独自にハザードマップを作成しました。地域一丸となり安全な暮らしを目指していきます。

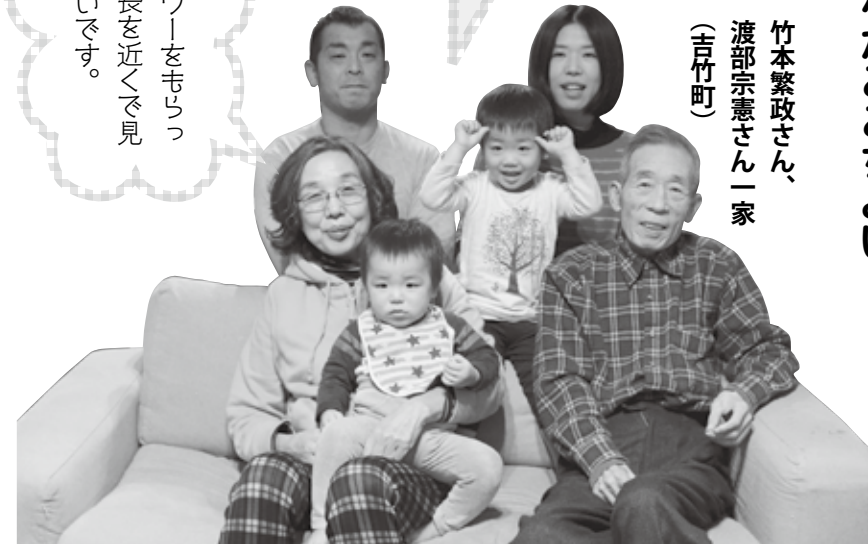


鶴川町町内会長 山根清弘さん

防災
地域の絆

昨年、両親の家の隣に住居を建てました。自然が多く、生活するにも便利だと感じます。仕事で子供といられないときも、家族みんなが一緒に安心です。3世代同居や近居で住宅を建てるときは市の助成制度を活用できますよ。

孫にはいつもパワーをもらっています。孫の成長を近くで見られるのがうれしいです。



竹本繁政さん、
渡部宗憲さん一家
(吉竹町)

3世代で暮らす
家族みんながこじこじ

あなたが感じる
住み良さを
教えて！

こまつの魅力や自身の暮らしについて聞いてみました。



出産
子育て

豊かな環境で伸び伸びと

両親学級で親になる心構えができました。出産後は赤ちゃん訪問や健診で、ちょっとしたことでも相談できます。また、児童センターや空とこども絵本館など子育てしている人達と交流できる場が多いことも魅力です。

北川靖さん、紗緒里さん、
裕馬くん(松梨町)



サイエンスヒルズこまつの体験教室に参加しました。驚きや発見がいっぱいあって楽しかったです。

遊び場がたくさんあっていいですね。木場潟でサイクリングをしたり、航空プラザやこまつの杜で遊んだり子供達も喜んでいます。市外の人にももっと広報すると良いと思います。

山下美知子さん、夏樹くん、
明仁くん(上小松町)



移住交流サイト「こまつ日和」

小松市に移住してきた人のインタビューを掲載し、暮らしの魅力を紹介しています。ぜひ一度ご覧ください。

暮らしにちょうど、
良いまちこまつ日和



ひと・ものが交流し、まだまだ成長・進化するまち小松。女性の活躍、3世代の住まい、出産・子育てなどのサポートや地元で進学・就職できる環境づくりなど、住み良さを更に高めていきます。

小松市に住んで良かったと思えるこちよいまちを共に築いていきましょう。